

報道資料

**「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」
令和4年度一般公開 WEB セミナー「MaaS で拓くけいはんなの未来」の開催について**

令和4年7月4日
(公財) 関西文化学術研究都市推進機構
イノベーション推進室

未来社会やマーケット予測に基づく新事業・新産業創出を目的に、産官学連携・オープンイノベーションの推進を図るため、本推進機構が2016年に設立した「けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム」も7年目を迎え、「公道走行実証実験プラットフォーム (K-PEP) や「Clubけいはんな」の活用が進むなど、新事業・産業創出に向けた様々な活動を展開しているところです。

来る7月25日(月)には「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」一般公開 WEB セミナーを開催し、当コンソーシアムの具体的な活動状況・成果や今後の計画をご紹介するとともに、「MaaS で拓くけいはんなの未来」をテーマとして、MaaS の最新の動向や今後の展望等について、お二方にご講演いただきます。多くの皆さまからのお申込みをお待ちしております。

記

1 日時 令和4年7月25日(月) 13:30～16:30

2 開催等 Zoom Webinar によるオンライン講演

3 内容

(1) コンソーシアム活動状況について

関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター長 江見 和明

(2) 特別講演

○「経済産業省における自動運転・MaaS の取組」

経済産業省製造産業局 自動車課 ITS・自動走行推進室長 福永 茂和氏

○「交通・物流における MaaS の方向性」

国立大学法人京都大学経営管理大学院教授 (大学院工学研究科教授併任) 山田 忠史氏

4 参加申込 <https://www.kri.or.jp/contact/rdic-2022.html>

【お問合せ】

(公財) 関西文化学術研究都市推進機構

イノベーション推進室 RDMM 支援センター 担当：藤川

TEL：0774-95-5047 Eメール：rdmm@kri.or.jp

<参 考>

■「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」

2016 年 5 月発足の RDMM 支援センターが事務局を務めるコンソーシアム組織で、新事業・新産業創出に向けたワーキング活動や共同研究開発プロジェクト等に取り組んでいる。

会員数 126 (内企業 100)、会長；塩崎一裕奈良先端科学技術大学院大学学長 (令和 4 年 3 月末現在)

<https://www.kri.or.jp/conso/>

■「Club けいはんな」

2016 年 11 月設立の住民によるサポーター組織で、アンケート調査、ワークショップ (アイデアや有効性の検討等)、実証実験への参画等に取り組み、生活者目線での意見等を研究開発等に活用している。会員数 2,920 名 (令和 4 年 3 月末現在)

<https://www.kri.or.jp/rdmm/club/>

■「けいはんな公道走行実証実験プラットフォーム」

2018 年 3 月から、我が国初の自動運転等の新技術や次世代交通システムの確立に向けた、企業乗合型・住民参加型公道走行実証実験プラットフォーム (K-PEP) の提供を開始。これまで 19 社が 22 回実証実験を実施し、未来の交通システム実現に向けた検討の加速を支援。

<https://www.kri.or.jp/rdmm/tokku/>

けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム第7回総会
一般公開WEBセミナー

MaaSで拓くけいはんなの未来

～快適な暮らしと新しいビジネスへの展開～

現在、けいはんな学研都市では自動運転を始め様々な新しいモビリティ（サービス）の実証実験が行われていますが、その技術は次世代交通システム MaaS（Mobility as a Service）の実現に繋がり、未来に向けた新しい暮らし方や働き方、地域全体の活性化に向けた新たなイノベーションや産業創出の可能性が広がるのではないかと考えます。今回のセミナーでは MaaS の最新の動向や今後の展望等に触れ、その契機としたいと考えます。

第一部 コンソーシアム総会（会員限定）

11:00 開会挨拶 会長 塩崎 一裕
11:05 コンソーシアム総会議事
11:50 終了

第二部 一般公開WEBセミナー

13:30 挨拶 副会長 堀場 厚
13:35 コンソーシアム概要説明と全般の進捗報告
推進機構新産業創出交流センター長 江見 和明

特別講演

13:50～15:00 「経済産業省における自動運転・MaaSの取組」
経済産業省製造産業局
自動車課ITS・自動走行推進室長 福永 茂和 氏
15:10～16:20 「交通・物流におけるMaaSの方向性」
国立大学法人京都大学経営管理大学院教授
（大学院工学研究科教授併任） 山田 忠史 氏
16:20 閉会挨拶 推進機構常務理事 河合 智明

一般公開WEBセミナー

令和4年7月25日（月）

13:30～16:30



福永 茂和 氏



山田 忠史 氏



参加のお申し込みはQRコードまたはURLから（7月22日（金）締切）

<https://www.kri.or.jp/contact/rdic-2022.html>

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
イノベーション推進室



RDMM 支援センター

主催：公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

共催：公益社団法人 関西経済連合会

後援：公益財団法人 国際高等研究所

けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム会員企業 限定

Club けいはんな サポートサービス

生活者目線を研究開発に活かし

新規事業創出に欠かせない

「マーケットの本質」探索をサポートします。

Keihanna
Science City

■ 協力

京都府 京田辺市 木津川市 精華町
大阪府 枚方市 四條畷市 交野市
奈良県 奈良市 生駒市

インターネットアンケート

ご案内いたします所定のWebページにアクセスして頂き、質問にお答えいただくアンケートです。



ワークショップ

数名のメンバーで構成し問題発見や解決アイデアを討議しながら創出します。



実証実験

社会実証実験のモニターとなって頂き、実用化に向けたご意見をいただきます。



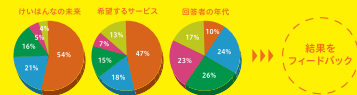
プロトタイプ評価

数名のメンバーで構成し議論しながら企業が作成した試作品の評価を行います。



2021年度アンケート調査内容

・けいはんなの未来について／・AIの社会的受容性／・人違いの調査



2021年度ワークショップ

・未来洞察から生み出すアイデア
住民×企業×行政 合同ワークショップ
身近な道路・バス停を新築に便利に楽しく



お問い合わせは

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
イノベーション推進室

RDMM 支援センター

〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台1丁目7

けいはんなプラザラボ棟3F

TEL:0774-95-5047 (代表)

Email:rdmm@kri.or.jp

URL:www.kri.or.jp/rdmm/



住民協力による実証・評価が可能

警察・行政の支援を得て素早い対応が可能

施設の共同利用による研究開発コストの低減

K-PePはオープンで誰でも利用でき、
自社に必要な研究・開発を自由に行えるプラットフォームです

けいはんな公道走行実証実験プラットフォーム
(Keihanna Public road experimental Platform)
K-PeP



K-PePご利用分担金について

- ・基本分担金 10万円 / 年間
- ・設備設置・変更 (5万円～)
- ・住民周知 (5万円～)
- ・各種許認可 (5万円～)
- ・Club けいはんな利用 (5万円～)
- ・その他

優れた道路環境と立地施設の協力



K-PeP